

# 群竹



## ◇入学おめでとうございます

4月11日(月)、入学式が行われました。今年度も感染症対策として会場は1年生のみとし、2・3年生は各教室でZoom(オンライン会議システム)による参加となりました。

中学校生活に期待と希望を抱く一方、不安な気持ちもあり、どの生徒も緊張ぎみの様子でしたが、一日も早く田沼東中学校に慣れ、充実した学校生活を送れるよう期待します。



## ◇群竹の心

入学式の校長式辞では、中学校での新たな出会いは自分自身の成長のチャンスであることを伝えるとともに、本校の伝統である「群竹の心<sup>\*</sup>」について紹介しました。

「群竹」とは、たくさんの竹が群がって生えていることを言います。

竹は、他の竹の根っこと絡み合いながら、縦に横に丈夫な根を張ります。その根から養分を得た竹の子は、他の竹の子と競い合って伸びます。自然の厳しさを耐え抜き、節目をいくつも重ねて立派な竹に育っていきます。強い風が吹くと、竹は大きく揺れますが、この節があるために決して折れることはありません。

本校の生徒も、竹のように困難にも決して折れずに逞しく、仲間とがっちり手を握り合い、支え合い、時には競い合いながら成長して行ってほしいという願いが「群竹の心」に込められています。

柔軟でありながら  
強靱 しかも  
地下でしっかりと  
手を握り合う  
これぞ  
われらの象徴  
群竹



(校舎北「群竹」の石碑)

◇今年度の職員を紹介します

校長	松島 繁夫	教頭 (保体)	〇〇 〇〇	教務主任 (理科)	〇〇 〇〇	事務長	〇〇 〇〇
第1学年主任 (数学)	〇〇 〇〇	第2学年 主任(国語)	〇〇 〇〇	第3学年 主任(数学)	〇〇 〇〇	養護教諭 保健主事	〇〇 〇〇
1年1組 (理科)	〇〇 〇〇	2年1組 (数学)	〇〇 〇〇	3年1組 (数学)	〇〇 〇〇	さわやか 教育指導員	〇〇 〇〇
1年2組 (英語)	〇〇 〇〇	2年2組 (社会)	〇〇 〇〇	3年2組 (数学)	〇〇 〇〇	さわやか 教育指導員	〇〇 〇〇
1年3組 (理科)	〇〇 〇〇	2年3組 (社会)	〇〇 〇〇	3年3組 (保体)	〇〇 〇〇	用務員	〇〇 〇〇
第1学年 副担任(国語)	〇〇 〇〇	2年4組 (保体)	〇〇 〇〇	第3学年 副担任(音楽)	〇〇 〇〇	図書事務 職員	〇〇 〇〇
むつみ2組 (保体)	〇〇 〇〇	第2学年 副担任(英語)	〇〇 〇〇	生徒指導 主事(英語)	〇〇 〇〇	給食配膳員	〇〇 〇〇
人権教育 主任(保体)	〇〇 〇〇	むつみ1組 (家庭)	〇〇 〇〇	ALT	〇〇 〇〇	スクール カウンセラー	〇〇 〇〇
初任者 指導	〇〇 〇〇	教員業務 支援員	〇〇 〇〇				

◇部活動指導者を紹介します

陸上競技	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	男子卓球	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇
サッカー	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	女子卓球	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇
男子バスケットボール	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	剣道	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇
女子バスケットボール	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	吹奏楽	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇
男子バレーボール	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	PC デザイン	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇
女子バレーボール	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	駅伝競走 (特設) (〇〇 〇〇)	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇
男子ソフトテニス	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇		〇〇 〇〇 〇〇 〇〇
女子ソフトテニス	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	合唱 (特設)	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇

今年一年、どうぞよろしくお願ひいたします。

※「Web 版校長室だより」では個人名の掲載は控えております

## 令和四年度入学式 校長式辞

校庭の木々の新緑や花壇に咲く色とりどりの花に、新しい生命の息吹を感じる今日のよき日に、一〇九名の新入生の皆さん、そして保護者の皆様、佐野市立田沼東中学校への入学、誠におめでとうございます。

また、本日は、PTA会長をはじめPTA本部役員の皆様に御臨席を賜り、コロナ禍という状況の中、こうして、入学式が挙行できますこと、心から御礼申し上げます。

さて、新入生の皆さん、今日から、皆さんは田沼東中学校の生徒です。本校の教育目標は

「ひ」ろく豊かな心を育てる生徒  
「が」んばりぬく気力と体力を養う生徒  
「し」んけんに学習し学力を高める生徒

です。

そして、本校には、この目標と合わせて、第二の教育目標ともいえる「群竹の心」があります。紹介します。

「群竹の心」  
柔軟でありながら 強靱  
しかも 地下でしっかり 手を握りあう  
これぞ われらの象徴 群竹

本校では、文化祭は群竹祭、武道館は群竹館：と、いろいろなところに「群竹」という言葉が使われています。そして、北校舎の北側には、この「群竹」を表す竹林があります。

「群竹」とは、たくさん竹が群がって生えていることを言います。竹は、他の竹の根っこと絡み合いながら、縦に横に丈夫な根を張ります。その根から養分を得た竹の子は、他の竹の子と競い合って伸びます。自然の厳しさを耐え抜き、節目をいくつも重ねて立派な竹に育っていきます。

強い風が吹くと、竹は大きく揺れますが、この節があるために決して折れることはありません。

ぜひ、新入生の皆さんにも、竹のように、困難にも決して折れずに逞

しく、仲間とがっちり手を握り合い、支え合い、時には競い合いながら成長していく：そんな田沼東中学校生になってほしいと願っています。

さあ、いよいよ中学校生活スタートです。教科ごとに教える先生が異なる授業、年間を通して活動する部活動などの新たな体験、そして新たな友達や先生との出会いがあります。

この新たな「出会い」には、夢と希望が詰まっています。人は、「出会い」によって一つ成長することができます。つまり「出会い」は自分を高めるチャンスです。

ぜひ、新しい「出会い」を大切に、チャンスを生かし、小学校で身に付けた皆さんの良さや才能を十分発揮し、様々なことにチャレンジしてみてください。

今後の中学校生活の中で、皆さんが大きく成長することを期待します。一方、中学校という新たな場での学校生活に不安を抱いている皆さんも少なくないと思います。でも大丈夫です。期待と希望に満ちあふれた皆さんの今の気持ちを、全教職員、そして2年生、3年生の先輩たちも全面的にサポートしていきます。分からないことがあったら、一人で悩まずに、何でも誰にでも聞いてください。

そして、保護者の皆様、お子様の中学校御入学、誠におめでとうございます。お子様の制服姿、感慨一人のことと思います。

中学校の三年間は、人間として大きな成長を遂げる大切な時期であると同時に、思春期・反抗期：子どもと大人のはざままで揺れ動く、悩み多き時期でもあります。

だからこそ、保護者の皆様と私たち教職員とが、地域の方々に支えていただきながら、しっかり連携することが必要だと考えます。これから三年間、教員として、親として、人生の先輩として、それぞれの立場で、共に手を携えながら、しっかり子どもたちと向き合い、成長を支えていくなら幸いと思っています。どうぞよろしく願います。

結びに、本日、お忙しい中、御臨席を賜りました御来賓の皆様、保護者の皆様から感謝申し上げますとともに、新入生の皆さんの輝かしい中学校生活のスタートを祝して、式辞といたします。

令和四年四月十一日

佐野市立田沼東中学校長 松島 繁夫